

**【注意】発行当時の原稿をそのまま掲載しております。農薬について記載のある場合は、最新の農薬登録内容を確認し、それに基づいて農薬を使用して下さい。また、成果情報によっては、その後変更・廃止されたものがありますのでご注意下さい。**

[成果情報名] WCS用とうもろこし中生「TX1277」の品種特性

[要 約] 「TX1277」は、着雌穂高が高いものの倒伏が少なく、乾物収量が優れている。

[部 署] 山形県農業総合研究センター畜産研究所・草地環境部

[連絡先] TEL 0233-23-8817

[成果区分] 普

[キーワード] WCS用とうもろこし、中生、乾物収量

#### [背景・ねらい]

飼料作物の新品種、系統の中から、本県の気象条件下における栽培適応性のある推奨すべき有望な品種を選定するため、WCS用とうもろこし中生「TX1277」について、標準品種と3か年継続して比較調査する。

#### [成果の内容・特徴]

WCS用とうもろこし中生「TX1277」の特性は、以下のとおりである。

- 1 標準品種と比べ、出芽良否及び初期生育、稈長は同程度で、着雌穂高はやや高い（表1）。
- 2 着雌穂高が標準品種と比べやや高いものの、標準品種と同程度の耐倒伏性を有している（表2）。
- 3 標準品種に比べ、乾雌穂割合及び雌穂乾物収量はやや低いものの、茎葉乾物収量がやや多く、総乾物収量及び推定TDN収量は同程度である（表3）。

#### [成果の活用面・留意点]

- 1 本情報は、農業総合研究センター畜産研究所(新庄市)において、県の飼料作物栽培指針に準じ以下の概要下で栽培したものである。
  - ・堆肥量：牛ふん堆肥＝5トン/10a
  - ・基肥量：粒状苦土石灰 170kg/10a、ようりん 90kg/10a、  
化成肥料（17-17-17）118kg/10a（N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O：各20kg/10a）
  - ・栽植密度：7,000本/10a
- 2 商品名は「ロイヤルデントTX1277」である。

[具体的なデータ]

表1 生育特性

年度	品種名	播種日	出芽日	出芽良否	初期成育	絹糸抽出期 (播種からの日数)	黄熟期 (播種からの日数)	稈長 (cm)	着雌穂高 (cm)
R1	TX1277	5月16日	5月26日	7.3	8.7	7月27日(72)	9月16日(123)	306	162
	32F27(標準品種)	5月16日	5月26日	7.3	8.7	7月28日(73)	9月15日(122)	298	132
R2	TX1277	5月18日	5月27日	8.3	5.7	8月1日(75)	9月23日(128)	316	151
	SH4812(標準品種)	5月18日	5月27日	8.7	6.7	7月27日(70)	9月19日(124)	332	158
R3	TX1277	5月13日	5月25日	7.3	6.7	7月26日(74)	9月11日(121)	316	154
	SH4812(標準品種)	5月13日	5月25日	7.3	7.3	7月22日(70)	9月10日(120)	327	157
平均	TX1277	5月15日	5月26日	7.6	7.0	7月28日(74)	9月16日(124)	313	156
	32F27及びSH4812	5月15日	5月26日	7.8	7.6	7月25日(71)	9月14日(122)	319	149

※標準品種：令和元年度は「32F27」。品種改廃により令和2～3年度は「SH4812」。  
出芽良否及び初期成育：9(極良)～1(極不良)の9段階による評価。

表2 耐病性及び耐倒伏性

年度	品種名	病害(り病程度:1(無)～9(甚)、り病率)				倒伏率 (%)	折損率 (%)
		すす紋病 (1～9)	ごま葉枯病 (1～9)	根腐病 (%)	紋枯病 (%)		
R1	TX1277	1.0	4.3	0.7	5.9	0.0	0.7
	32F27(標準品種)	1.7	5.2	0.3	8.0	0.0	1.7
R2	TX1277	1.0	1.3	6.0	3.6	0.0	1.2
	SH4812(標準品種)	1.7	1.3	0.0	1.6	0.0	0.8
R3	TX1277	1.0	1.0	5.3	0.0	0.0	3.3
	SH4812(標準品種)	1.0	1.0	4.7	0.0	0.0	4.7
平均	TX1277	1.0	2.2	4.0	3.2	0.0	1.7
	32F27及びSH4812	1.5	2.5	1.7	3.2	0.0	2.4

※標準品種：令和元年度は「32F27」。品種改廃により令和2～3年度は「SH4812」。

表3 収量性

年度	品種名	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			乾物率(%)			乾雌穂 重割合 (%)	推定TDN 収量 (kg/10a)
		茎葉	雌穂	総重	茎葉	雌穂	総重	茎葉	雌穂	全体		
R1	TX1277	6,676	2,269	8,945	1,442	1,262	2,704	21.6	55.6	30.2	46.7	1,912
	32F27(標準品種)	6,404	2,385	8,789	1,480	1,337	2,817	23.1	56.1	32.1	47.5	1,998
R2	TX1277	5,629	2,327	7,956	1,421	1,419	2,840	25.2	61.0	35.7	50.0	2,033
	SH4812(標準品種)	4,783	2,365	7,148	1,292	1,355	2,647	27.0	57.3	37.0	51.2	1,904
R3	TX1277	8,415	2,481	10,895	1,703	1,359	3,062	20.2	54.8	28.1	44.4	2,146
	SH4812(標準品種)	6,936	2,851	9,787	1,521	1,653	3,174	21.9	58.0	32.4	52.1	2,290
平均	TX1277	6,907	2,359	9,265	1,522	1,347	2,869	22.4	57.1	31.3	47.0	2,030
	32F27及びSH4812	6,041	2,534	8,575	1,431	1,448	2,879	24.0	57.1	33.8	50.2	2,064

※標準品種：令和元年度は「32F27」。品種改廃により令和2～3年度は「SH4812」。

[その他]

研究課題名：飼料作物優良品種選定調査

予算区分：県単

研究期間：令和3年度(令和元年度～令和3年度)

研究担当者：齋野弘、樋田剛、秋葉浩一、菅和寛

発表論文等：なし